

さかぐちかなこ 大学中退後、芝居の世界へ。多くの舞台に出演したが、パニック障害の経験や911テロの報であり方を見つめ直す。カナダ・クリー族との出会いをきっかけに、北村耕平翻案「虹の戦士」に出会い、全国で語り継ぐ。『本当の自分に還ることが、全てとの繋がりを思い出す道』が活動のテーマ。後にウーマンズ・セレモニーという儀式を日本人として初めて受け継ぎ、南伊豆や宮崎で執り行った。



(上) 自宅併設のカフェ、サロンである「ちよっとしたカフェ」等でのヘナトリートメント施術。活動を通じてつながった作り手さんの切り絵やランプシェードが、心地よいカフェ空間に。(下)「虹の戦士」の語り部を行う坂口さん。

セラピスト
坂口火菜子さんと考えるSDGs

セラピストにできる、 未来のための1アクション



今こそ丁寧に人と向き合い、 地球の恵みを選ぶ

「SDGs」って、環境問題？ 人種差別？ なんだか難しそう？

そう感じている人もまだまだ多いですが、人と地球の未来のための、17の目標のことをいいます。

人や自然、植物を愛するセラピストにとって、実は貢献しやすい課題ともいえるでしょう。

そこで植物の力を活用し、カフェや「虹の戦士」の物語の語り部として活躍する、

セラピスト・坂口火菜子さんの活動を通じて、私たちにできることを見つけていきませんか。

今、そしてこれからの私たちの心地よい暮らしのために、

セラピストだからできる初めの一步を一緒に考えましょう。

取材・文◎近藤圭子